



2020年9月
秋田県五能線
小畑S撮影

秋を迎えて(ニッポンの秋が恋しい)

先月8月は悲喜こもごもの月でした。オリンピックに喜び、大雨・土砂崩れに悲しみ・・・コロナ禍は抜きさしならず蔓延におびえつつ行動は普段と変わらず、終戦(否、敗戦)の報道。

そしてお盆・・・いつもの8月とは様変わりでした。

わたしはいつになくこの敗戦(解放戦争だか侵略だか)を考えていました。

それは深く人間の心理、そしてそれは組織の為の心理、民衆の心理、家族の心理、軍の心理、政治の心理、世界の心理・・・宇宙の真理まで考えてみました。

一つの答えとして、そのスタートは日露戦争の勝利に端を発していること、勝利はニッポンを沸きに沸かせ、その優秀さは世界を驚かせた。

民はニッポンの神国を疑わず有頂天になった。

一部の冷静な民は軍の勢いに押され、また政治も「弱気論」と罵倒された。

ここが人間のもつ心理の恐ろしさ、群衆のもつ大勢の波は抗しがたいうねりとなる。

家族の出征兵士見送りのバンザイ、学徒出陣の気持ちはいかばかりだったか・・・

引くに引けぬ軍は戦争に突入、報道はウソの戦勝報道に明け暮れた。軍のエゴはもっとも罪深い。何も知らされない民は餓死寸前、軍の戦死の大半は餓死と聞く。

いまでこそ言えることだが、それほどその時の環境が、賢いといわれる人間をも狂わせてしまうこと。長い歴史が教えてくれているにもかかわらず。人間の知恵、なんと危ういことか。

今、様々なことが起きている。起こすのも人間、止めるのも人間、新たな道を選択するのも人間、ニッポンは考えどころに来ている。里の秋が懐かしい。



給与明細、いつまで紙で出しますか？

こんにちは、業務支援事業班です！

この事業班では「**社内業務の効率化・付加価値化**」の実現をお手伝いします。

今回は宇久田会計の社内業務の効率化を実現した事例を紹介します。

第一弾のテーマは「**給与明細の電子化**」です！

会社と社員の両方にメリットがあります。比較的、導入のハードルも低いのでオススメです。



給与明細を紙で出すと、

給与担当者

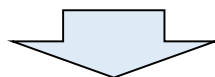


- ・毎回の印刷・封入・配付が大変、、
- ・再発行の依頼があると面倒、、
- ・明細発行のためにどうしても出社しないと、、

従業員

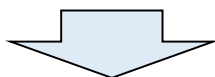


- ・会社に行かないと明細が受け取れない、、
- ・過去の明細はどうだったっけ、、
- ・捨てるのも不安だけど保管も面倒、、



が解決します！！

- ・キャップクラウド株式会社（東京都渋谷区）
- ・最大過去 3 年分の明細表示が可能
- ・クラウド型サービスでインストール不要で使える
- ・各社の給与ソフトから、簡単に明細を取り込める
- ・異なる締め日/支給日にも対応
- ・初期費用 55,000 円+月額 3,300 円～



給与明細を電子化すると！

給与担当者



- ・印刷のコストや手間を削減できた！
- ・再発行などのアフターフォローが不要になった！
- ・在宅環境でも明細発行を完結できた！

従業員



- ・PC やスマホから、どこでも明細が見られる！
- ・過去の明細もすぐ見られてわかりやすい！
- ・紛失/破棄のリスクを心配しなくて良くなった！

宇久田会計では 2019 年から給与明細の電子化を開始。ペーパーレス化や柔軟な働き方に貢献しています！

なお宇久田会計では「FocusU 給与明細」のパートナー制度に加盟しております。

弊所にて取り扱いが可能ですので、気になる方はお気軽にご相談下さい！！

ちなみに FocusU では「販売管理」「顧客管理」「タイムレコーダー(勤怠管理)」などの多様なサービスも展開されています。

(業務支援事業班 松下)



宇久田進治事務所が毎月第2土曜日に開催しているさわやか土曜塾の名物コーナー

公益財団法人モラロジー研究所 参与 北雄二先生にご指導頂いている

【最高道徳（ニューモラル）の格言】part 2

みなさまともう一度復習していきたいと思います。

誠意を尽くして干渉を行なわず

この格言は人を育てるときの留意点を述べたものです

(1) 日常での実態・・・相手に対し、細かい点まで干渉し自分の思い通りにしようとしがち。。。
⇒結果として、その相手に「不平」「不満」「反抗」の気持ちを起こさせてしまう（過干渉の弊害）

(2) 人を育てるときの留意点

- ①他人の欠点などを指摘することは、よほど慎重に行うこと
- ②細かい点については干渉しないことが望ましい



(3) 人への「指導」「助言」のポイント

- ①まず相手を深く信頼する
 - ②その方の幸せを祈る（その方の家族なども…）
 - ③優しく温かい思いやりの心、真にその方を育てたいという親心で接する
 - ④次に、その物事の考え方や方法を丁寧に教える
 - ⑤その後はみだりに干渉しない
 - ⑥本人が自発的に理解し、体得することを焦らずに見守る（ここでも信頼）
- （①～④が「誠意を尽くし」、⑤～⑥が「干渉を行なわず」）



(4) 親・先輩・教師・上司・社長・・・などの心がけ

★可愛くば 二つ叱って 三つ褒め 五つ教えて 良き人となせ

★やって見せ 言って聞かせて させてみて 褒めてやらねば 人は動かじ

要約でのご説明となってしまいましたが、皆さま共に学んでまいりましょう！



北雄二先生（コロナ前のさわやか土曜塾開催時の様子）



避難訓練を行いました

自力で動けない人と一緒に避難するには？

消防署の立入検査にて「実際にやってみないと災害があったときには動けない」とご指導いただき、事務所職員の防災士、志村賢一の主導で避難訓練を行いました。

被害が当ビルの火災だけであれば、5分程度で消防署のはしご車が来てくれるので、ビルの外階段に避難した上で非常扉を閉めて煙を吸わないようにして救助を待ちます(幣事務所はビル6階にあります)。しかし、大地震などの場合はすぐには来てもらえないので、ケガなど自力で避難できない人がいる場合には、その場にいる人たちと一緒に避難する必要に迫られる可能性もあります。

そこで今回は、担架代わりに毛布を使い、長い方の辺を丸めて6人ぐらいで持ち、外階段での避難を体験してみました。長い棒の担架だと、外階段を曲がれません。

もし事務所にいるメンバーだけで一緒に避難できないようなら、いったん外に出て協力を要請します。万一の災害時にみんなが助かるように、事前の準備を行う事が大切だとあらためて感じました。

↓担架代わりにの毛布



↓階段降りてみました。



さわやか土曜塾 は、9月は感染予防のため、お休みいたします。

10月は、第三週目16日(土) に北雄二講師による実施を予定しております。

大きく世の中を変えたコロナウイルス

第一は何といっても、葬儀の縮小あるいは家族葬へ。

次にテイクアウト(お持ち帰り)、宴会の禁止、人流制限、在宅勤務、営業時間制限。

三番目にシフト切りによる出勤ストップ、派遣切り。総じて貧富の差拡大が挙げられる。

良い点では、首都圏から田舎への流れ気運(混雑緩和)、家庭の在り方<父の存在>。

しかしこれ、コロナ禍が消えても続く流れではないでしょうか。。。

問はず
がたり



発行・編集 宇久田進治税理士事務所/株経営センターグロウ

〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町1-1-2 クロスポイント湘南 6F

TEL 0466 (36) 0627 FAX 0466 (33) 4892 URL : <https://www.ukuta.net/>

** 編集部では皆様に喜んでいただける紙面にしたいと思っております **

お読みになったご感想、お読みになりたい記事等のご意見をお聞かせ頂ければ幸いです。

(e-mail : obata@ukuta.net 又は上記 FAX にて)

おつかれさま
でした



本日も